

南極WSプログラムver2 (2)

座長：瀬田	はじめに		
13:30-13:40	南極30m級テラヘルツ望遠鏡計画	中井直正 (筑波大)	
13:40-14:10	次期ドームふじ深層掘削計画とドーム周辺の自然環境	本山秀明 (極地研)	
14:10-14:40	南極内陸基地への物資輸送と再生可能エネルギーの活用	石沢賢二 (極地研)	
14:40-15:10	休憩		
15:10-15:25			
座長：関本	南極30m級テラヘルツ望遠鏡用電波カメラ	新田冬夢 (筑波大)	
15:25-15:50	Magnetic field structure in star-forming regions by polarization observations		百瀬宗武 (茨城大)
15:50-16:15	Ionized components in star forming regions by spectroscopic observations?		齋藤正雄 (国立天文台)
16:15-16:40	単一鏡テラヘルツ帯観測による星間化学	酒井 剛 (電通大)、渡邊祥正 (東京大)	
16:40-17:05	ドームC滞在レポート	中井直正 (筑波大)	
17:30 懇親会			
座長：徂徠	サブミリ波・テラヘルツ帯での広域銀河探査	河野孝太郎 (東京大)	
9:40-10:05	銀河形成シミュレーションと南極テラヘルツ望遠鏡	森 正夫 (筑波大)	
10:05-10:30	南極THz望遠鏡による遠方銀河の輝線探査	井上昭雄 (大阪産業大)	
10:30-10:55	活動的銀河核の進化の観測	中井直正 (筑波大)	
10:55-11:10	南極30mTHz望遠鏡による突発天体の観測	坪井昌人 (宇宙研)、井上芳幸 (宇宙研)	
11:10-11:35	昼食		
11:35-13:00			
座長：中井	南極30m級テラヘルツ望遠鏡で探る近傍銀河 (ライン観測)	久野成夫 (筑波大)、高野秀路 (日本大)	
13:00-13:25	南極30m級テラヘルツ望遠鏡で探る近傍銀河 (連続波観測)	徂徠和夫 (北海道大)	
13:25-13:50	Universality of the relationship between the star formation rate and the mass of dense gas		島尻芳人
13:50-14:15 (GEA/Saclay)			
14:15-14:35	銀河面サブミリ波輝線サーベイ観測で探るコンパクト天体	岡 朋治 (慶応大)	
14:35-14:45	銀河系中心領域に発見されたproto-superbubble候補天体	辻本志保 (慶応大)	
14:45-15:10	銀河面サブミリ波輝線サーベイ観測で探る分子雲の姿	瀬田益道 (関西学院大)	
15:10-15:25	休憩		
座長：久野	南極THz望遠鏡を用いた太陽系惑星観測の可能性	笠井康子 (NICT)、前澤裕之 (大阪府大)	
15:25-15:50	南極テラヘルツ干渉計	松尾 宏 (国立天文台)	
15:50-16:15	議論、まとめ		
16:15			